

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

2024年1月12日

市川市長

団体名 おはなし大好き！市川の会
(団体番号 104)

代表者名

所在地

2023年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	799,750円
(2) 補助対象経費総額	619,268円
(3) 補助金交付決定額	300,000円
(4) 補助金交付概算払額	300,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	第4回いちかわおはなしフェスティバル
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 実施時期：令和5年5月21日(日) 実施場所：全日警ホール(全館使用) 内容：市川市や千葉県内で活動している人形劇サークル、朗読劇サークル、わらべうたや読み聞かせなどの活動をしている団体や個人を招集し、主に市内の親子を対象に29の作品の上演と工作やあそびの広場をフェスティバル形式で行った。また、プロの人形劇も3公演実施した。 参加人数：619人
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	・チラシ10,000枚を公民館、近隣の保育園や幼稚園、小学校、子育て支援施設に配布した。 ・子育てサークル等にチラシを手配りした。 ・SNSを使って、フェスティバルの告知をした。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 ・市川市や近隣で人形劇や読み聞かせなどの活動を続けている人たちが一堂に集まり、それぞれが制作した作品を上演し合う機会となり、お互いの研鑽の場となった。また、子育て世代がそれらの作品に出会い、楽しさを発見し、自分もやってみたいと思うきっかけとなった。 ・フェスティバルにプロの劇団を招聘したことにより、アマチュアで活動している人たちも本物の舞台に出会うことができ、それぞれの作品作りに生かしていくための参考となった。 ・フェスティバルには市内の多くの親子が参加し、身近な場所で気軽に人形劇や朗読、紙芝居などの作品に出会うことができた。子育て世代が親子で一緒に豊かな子どもの文化に出会い、みんなが笑顔となる楽しい時間を過ごすことができた。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 ・昨年度の混雑状況を緩和する目的もあり、二部制とした。午前は乳幼児～幼児向け、午後は幼児～小学校児童向けのプログラムを組み、年齢に合った作品を楽しめるよう配慮した。 ・来年以降も市川のおはなしフェスティバルとして、定着、継続していけるようボランティアさんの体制作りに取り組んでいきたい。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 「第4回いちかわおはなしフェスティバル」 いちかわかぞえ歌プロジェクト

撮影年月日 : 2023年5月21日



タイトル : 「第4回いちかわおはなしフェスティバル」
おもちゃの広場(市川あにましおん)

撮影年月日 : 2023年5月21日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：第4回いちかわおはなしフェスティバル

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	341,200	参加費：300円×619人=185700円 500円(プロ公演鑑賞代金)×311人=155500円
寄附金収入	0	
補助金収入	300,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他(助成金等)		
会費充当	158,550	団体の本会計より充当
合計	799750	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	451,000	345,000	出演者謝金(プロ3公演)90,000円+86,000円+80,000円=256,000円(うち補助対象金額は150,000円) 出演者謝金30,000円(交通費・駐車場代/込み) 申し込み受付システム依頼費20,000円 音響、照明謝金30,000円 会場装飾謝金20,000円 バッジ図案作成謝金5,000円 チラシ・プログラム・報告書作成謝金50,000円、 看板作成謝金5,000円×8枚=40,000円
交通費	10,000	10,000	スタッフ・ボランティア駐車場代 1,000円×10台=10,000円
消耗品費	166,770	159,588	資料等用紙代、印刷機インク・マスター代、プリンターインク代、看板、飾り付け用具、養生テープ、消毒用消耗品等の合計159,588円 (譜面台7,182円は補助対象外)
印刷製本費	24,790	7,420	プログラム印刷代(500枚)2,870円、報告書(100枚)2,650円、コピー代1,900円
通信運搬費	16,060	16,060	資料郵送代、舞台・道具類等送料
保険料	19,600	19,600	イベント保険28円×700人
使用料及び賃借料	36,560		全日警ホール借料 減免額
原材料費	68,200	61,600	参加者缶バッジ作成代62円×1000個 消費税10%
その他雑費	6,770		実行委員会経費、事前打ち合わせ経費等
合計	799,750	619,268	

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和6年3月12日

市川市長

団体名 市川縁結びおばさんの会
(団体番号 110)
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

令和5年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	72,485円
(2) 補助対象経費総額	54,896円
(3) 補助金交付決定額	38,264円
(4) 補助金交付概算払額	38,264円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	婚活支援事業 市川縁結びおばさん
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>【サロン】年10回予定中予定通り実施 4月2日、5月7日、7月2日、8月6日、9月3日、11月5日 12月3日、1月7日、2月4日、3月3日</p> <p>【イベント・出会いの会】年2回実施 6月4日、10月1日</p> <p>【お引き合わせ】年1回実施 12月17日</p> <p>「お引き合わせ」は今まではサロンに合わせて仲介することが多かったが、今回は双方の都合の良い日に合わせ場所を設けた</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	主にブログや地域新聞を利用し必要に応じて発信しPRしている。イベント出会いの会がある時は、より多くの人の目にとまるようポスターを作成し、商店街の店舗の前やスーパーマーケットに掲示してもらっている。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>サロンやイベントを通して結婚を望む人たちの出会いの場を設けたり、安心して気楽に相談できる、意見交換ができる場となるよう雰囲気づくりに務めた。楽しく参加できたことでリピート者も多く、知り合いを誘ってきた人もいた。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>月に1回のサロンには参加者も多く、安価で気楽に参加し相談できる婚活の場が求められている事を強く感じている。昨年同様男女のバランスや年齢の偏り等からニーズに対して応えきれていないことは否めないが、クッキングの日にしてみたりロールプレイをしてみたりと内容を工夫し、より充実したひと時を過ごせるよう検討を重ねている。スタッフも高齢化し諸々の事情で継続が難しい人も出てきているが、新規も入り人数としては変わらない。如何にスタッフの負担を軽減し、結婚を望む人たちの力になれるか内容や回数を検討中である。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

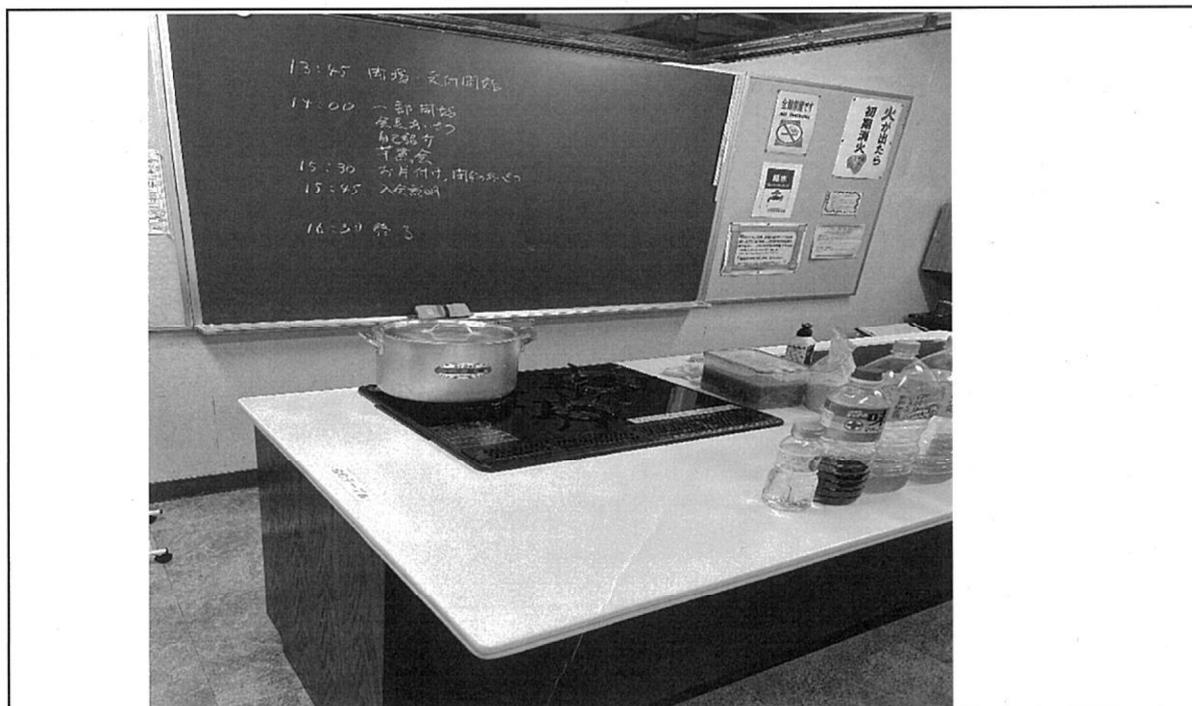
タイトル : サロン そば寿司を作ってみよう

撮影年月日: 2023年8月



タイトル : イベント 出会いの会 (芋煮会)

撮影年月日: 2023年10月



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称: 婚活支援事業 市川縁結びおばさん

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	44,800	参加費(12ヵ月分)
寄附金収入	0	
補助金収入	38,264	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	237	団体の本会計より充当
補助金返金	-10,816	
合計	72,485	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費			外部講師等の招へい あり/なし
交通費	13,194	13,194	サロン(10回)、イベント(1回)、出会いの会(1回)、お引き合わせ会(1回) スタッフ交通費
消耗品費	10,672	10,672	事務用品(ボールペン、名札、封筒等)9,672円 生花代 1,000円
印刷製本費	1,265	1,030	コピー代
通信運搬費			
保険料			
使用料及び賃借料	20,000	20,000	サロン(10回)、イベント(1回)、出会いの会(1回)会場費計13,840円 お引き合わせ会(1回)会場費 160円 ポスター掲示料6,000円(3,000円×2回)
原材料費	12,817	10,000	芋煮会の材料費(里芋、ゴボウ、長ネギ他)10,351円 その他補助対象外2,466円
会議費	6,275		イベント事前打合せ等3回分の使用料交通費等
通信費	5,662		ブログや参加者への連絡等の一部助成
食糧費	2,600		飲料水 2,330円 お茶(2Lペットボトル)2本270円
合計	72,485	54,896	

※ 領収書(原本)を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

2024年 3月 31日

市川市長

団体名 市川縁結びおばさんの会

（団体番号 110 ）

代表者名

所在地

令和5年 4月 1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

婚活支援事業 市川縁結びおばさん

2 変更の内容

- ・ 12月17日 『お引き合わせ』の追加

3 変更の理由

- ・ 会ってみたいという双方の合意が得られたので、仲介をする場を設定



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和6年 3月26日

市川市長

団体名 市川わんぱく広場実行委員会

(団体番号 111)

代表者名

所在地

令和5年4月1日付で交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	391,112円
(2) 補助対象経費総額	264,600円
(3) 補助金交付決定額	132,300円
(4) 補助金交付概算払額	132,300円

(5) 実施報告

補助決定事業の名称	一日プレーパーク「わんぱく広場」
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>子どもたちが自由な発想で豊かに遊ぶプレーパークを体験し、また地域の大人にも知ってもらうために、年間4回3ヶ所の公園でのプレーパークを実施した。</p> <p>幼児から小学校高学年まで年間のべ608人の子どもたちと、付き添いの保護者やボランティアなどのべ471人の大人が参加した。</p> <p>多くの大人が子どもたちと一緒に遊び、我が子以外の子どもたちにも声かけ、見守りをする姿がみられた。また、子どもたちも初対面同士の異年齢でも仲良くあそぶ姿が見られた。年齢の高い子どもたちの中にはロープをはったり、小さい子どもを遊びに誘ったりとプレーリーダーともあそびばづくりへの意識を持つ子もいた。</p> <p>「プレーパークが育むもの」というテーマで大人向けの3回連続講座を実施。2回の座学と1回の実践で構成、実践編は11月のプレーパーク実施の中で、たき火やロープワークなど非常時に使える技術についてもレクチャーしてもらい、プレーパーク参加者やボランティアにも参加を呼びかけた。(3回通しての参加者20人)</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>毎回チラシを作製、会場周辺の小学校、幼稚園等に配布をお願いした。</p> <p>また、公園の門柱などにポスターを掲示するとともに公園に面した住宅には実施のごあいさつ状として案内をポスティングした。</p> <p>地域のフリーペーパーの「行徳新聞」インフォメーションコーナーにも掲載を依頼した。</p> <p>実行委員メンバーが個人として使っているSNSでも発信、ボランティアの募集もした。</p>
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>プレーパークの中で子どもたちは多くの人と関わり合い、遊び合うことが出来た。異年齢同士と一緒にあそびを作っていく姿も多数見られ、その課程で互いのアイデアを出し合ったり話し合ったり、結果を共有したりしていた。「自分の考えを言っている。相手の考えを聴くと面白い」と感じる事が出来たと思う。</p> <p>また、イキイキと遊ぶ子どもの姿を見たり、声をかけたりするなど関わることで地域の大人も「子どもを真ん中にした社会」の姿を実感出来ていた。</p> <p>スタッフをはじめ、連続講座の参加者はプレーパークの中で子どもたちの行動ひとつひとつに意味を見だし、遊びが成長に大きく関わることを改めて感じた。付き添いの保護者にも学んだことをさりげなく伝えることも出来た。</p> <p>幼児に付き添って来た保護者が小学生と話したり、小学生が幼児の相手をしたりと幅広い年代での交流もあり、今後の交流に続くきっかけとなったことが期待出来る。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>より多くの子どもたちにプレーパークを体験して欲しいとの思いから年間4回3カ所を実施した。各回200人という目標人数に満たなかったのは夏期の1回のみで3回は目標を大きく超える参加者があった。が、子どもたちの多くは保護者と一緒に来る幼児から低学年だったため、プレーパークに期待される学校以外の居場所とはならなかったと推察される。また、体験活動の機会の少ない子どもたちは学区内での活動でないとなかなか参加できない。</p> <p>対策として、実施する公園が学区外であっても知らせていくことを考えていきたい。また、コロナ禍でも実施してきた東海面公園では「わんぱく広場」が知られてきていたり、地域の大人の協力もあることから続けていくことも重要だと思われる。</p> <p>常設でないため参加者はイベントとして参加しているが、親子で楽しんでいる年代でもあるので大人を巻き込んで主体的に関われるような方法を考えていきたい。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

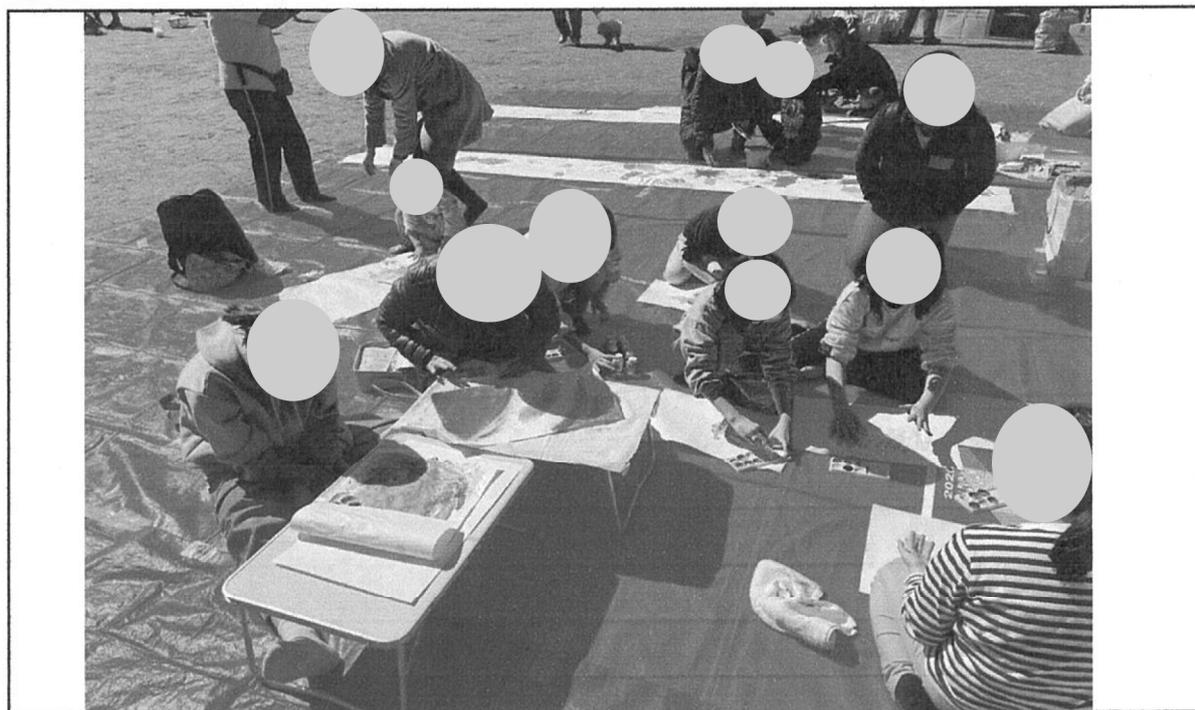
タイトル : 誰かと誰かが始めるとみんな集まってくる

撮影年月日 : 2023年4月29日



タイトル : 大きな紙で思いっきりアート

撮影年月日 : 2024年3月3日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：一日プレーパーク「わんぱく広場」

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	20000	連続講座参加費
寄附金収入	34609	参加者カンパ
補助金収入	132300	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	171800	パルシステム千葉コミュニティ活動助成基金より
会費充当	32403	団体の本会計より充当
合計	391112	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	159500	141000	外部講師等の招へい <u>あり</u> なし プレーリーダー謝金 15000円×3回 プレーリーダー交通費 1500円×3回 連続講座 講師謝金 30000円×2回 50000円×1回
交通費	20040	19600	プレーパーク当日交通費 18440 駐車料金 1600
消耗品費	61106	60000	ゴミ袋、文具等 合計16371円 熱中症対策 麦茶・紙コップ他 5937円 インク 合計20160円 チラシプログラム・受付用紙・講座資料 印刷用紙 18638円
印刷製本費	3220	3000	ポスターコピー代
通信運搬費	0		
保険料	0		
使用料及び賃借料	16000	16000	ロープ、ハンモック他レンタル4000×4回
原材料費	27246	25000	革工作材料4070円・シャボン玉材料6145円 ダンボール工作8123円・アート、たき火8908円
スタッフ費	104000		2000×46人 運搬費3000×4回
合計	391112	264600	

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和5年11月21日

市川市長

団体名 ふくろう画廊

（団体番号 113

代表者名

所在地

令和5年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	826,856円
(2) 補助対象経費総額	632,000円
(3) 補助金交付決定額	300,000円
(4) 補助金交付概算払額	300,000円



補助決定事業の名称	いちかわのほほん古本市
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 ・協賛：計画通りに行かずでした。一回目が5月と準備期間と告知不足、二回目が11月5日と市民まつりの2日後という事で、目論んでいた協賛先はすべて市民まつりへ協賛をしてしまったとのこと。市民まつりそのものもプレ市政90周年というで例年よりも規模が大きかった。・集客：初回は1,905名、二回目は2,500名と中央図書館の通常の土日の1.5倍の集客があった。※来場者は中央図書館設置のカウンターに依るもので、イベント来場者と巡回な図書館利用者との線引はできない。また、二回目では「押し本語り」に加え「市川民話の会による民話」を実施、2世代を含め、子育て世代にも多数の参加をいただいた。また、11月の開催では にも視察をいただき、今後も本事業について注目をしていると伺った。
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	初回は公共施設へのチラシ配布、SNSを活用した告知、出店者からの告知にとどまったが、二回目は教育委員会だけでなく市長部局の方々のご協力もいただき、10月に開催される市川市が関係するほぼ全てのイベントでのチラシ配布ができた。また、二回目は中央図書館近隣へのポスティング、コルトンと中央図書館の交差点への誘導看板設置でコルトン来店者への訴求もできた。また、J:COMライブニュース(5/25)生放送に、実行委員二名で出演、市川よみうり(5/13)、ちいき新聞(10/20)、広報いちかわ(10/7)にもご掲載をいただきました。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 9月の議会に於いて、議員より次の質問をいただき、今回の事業においても言及され、図書館の予算が増え、市民が利用しやすい、そして市民が安心できる居場所づくりとなることをより積極的に市としても取り組んでいたけるかもしれない。以下、9月議会での質問。(1)新型コロナウイルス感染症の拡大により、図書館の利用状況はどのように変化したのでしょうか。過去5年間の利用者数とリクエスト数の推移についてお伺いします。(2)次に、今年から市民提案型イベント・企画の実施がスタートしたことを知りました。ウェブサイトで調べてみると、とても面白そうな企画で興味を持ちました。この取組の実施について、その目的や概要についてお伺いします。(3)インテリジェンスあふれる自然豊かな文教都市を目指すに当たり、図書館の持つ役割は大きいものと考えておりますが、本市は文教都市をアピールする取組として、どのようなことを行っているのでしょうか。今回はそのうち図書館の取組に絞ってお伺いをいたします。※質問に対する答弁は割愛します。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 イベント当日、会場にて耳にしたのは「こんなところに図書館があることを知らなかった」という市民の声でした。尋ねてみると、コルトンへはよく行くが、その裏手も言える立地のため、目立ちにくく、また、普段本は読まないとのことでしたが、こども図書館やこども館などもあり、これからは利用したいということでした。課題としては、図書館という堅いイメージがありますが、今回のような市民が主体となっていくイベントが、定期的で開催されて行くことが望ましいと思います。また、9月の県議会では知事から「現代科学産業館、生涯学習センター、大型商業施設のあるエリアは立地もよく、今後も主体的な活動を後押ししていく」との答弁がありました。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : マルシェ

撮影年月日 : 2023年11月5日



タイトル : 一箱古本市

撮影年月日 : 2023年11月5日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称: いちかわのほほん古本市

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	125,500	5/27開催 52,500円 11/5開催 73,000円
寄附金収入		
補助金収入	300,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	401,356	団体の本会計より充当
合計	826,856	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	110,000	100,000	当日運営ディレクター1名@55,000×2回 ※補助対象金額100,000円
交通費	0	0	
消耗品費	95,364	86,000	消耗品一式
印刷製本費	163,262	154,000	チラシ印刷12,000部、原稿制作・入稿データ変換費
通信運搬費	66,000	66,000	レンタル備品運賃一式
保険料	28,000	28,000	来場者傷害保険@28円×500人×2回 社協イベント保険使用
使用料及び賃借料	218,350	198,000	レンタル備品一式
原材料費	0	0	
専用HP開設	110,000		制作費(デザイン・システム構築費80,000)、サーバー使用料(15,000)、ドメイン料(5,000)
スタッフ昼食	20,000		1,000円×10人×2回
会議費	15,880		スタッフ打ち合わせ軽食
合計*	826,856	632,000	

※ 領収書(原本)を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和5年11月21日

市川市長

団体名 ふくろう画廊
(団体番号 113)
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

令和5年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

(仮称) 本と市民のふれあい市 図書館で古本縁日

2 変更の内容

・名称：いちかわのほほん古本市

・開催日：令和5年5月27日及び令和5年11月5日

3 変更の理由

名称については申請時に仮称としていた、開催日については会場である市川市中央図書館（生涯学習センター）全体を活用のため、教育委員会生涯学習部及び、関係する市長部局との日程調整に依る。



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和5年12月29日

市川市長

団体名 中津攸子の文学展望の会
(団体番号 114)
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

令和5年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	136,259円
(2) 補助対象経費総額	86,574円
(3) 補助金交付決定額	62,500円
(4) 補助金交付概算払額	62,500円



(5) 実施報告

<p>補助決定事業の名称</p>	<p>第2回 中津 攸子の歴史講演会「小説松尾芭蕉」</p>
<p>補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p>	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 実施時期 令和5年 5月13日(土)10～12時 場所 全日警ホール 内容 「松尾芭蕉の風雅の誠と下流」 参加人数 78名(うち一般市民参加:58名) 講演内容は予定通りに実施できた。</p>
<p>広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報 いちかわ、市川よみうり、産経新聞、 ・地域新聞 なほに 募集広告を出す ・江東区の芭蕉記念館に赴き、そこに集う方々にチラシを配る。
<p>補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>当初目標とした135名には及ばなかったが、参加者の中に俳句の句会の代表者や朗読劇を全国展開されてきた方、市川学園の理事長や校長先生も来場、各々市川の指導的立場の方からも芭蕉が「生涯学びの道中」と「風雅の誠を言葉にすることの大切さの指摘したこと、「よく見ればなすな花咲く垣根かなり糸綴されるように意図深い心」などを挙げられ参考になったとの感想をいただき、地域に一定の交わりが、願って来たようにあったのではないかなと思う。</p>
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>今回 来場者から、このような内容なら、次回から開催の手伝いにかかりたい、また私共の、音読会(月に一回)にも参加したいという方々がおられ手応えを感じられた。いっそう多くの人々にも中津先生の歴史を掘り下さけることで、現実を捉え直し、新しい視点を得、力を得てゆくというよるこびを持てるようになってほしい。 そのためにも魅力ある講演内容をアピールしてきたい。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

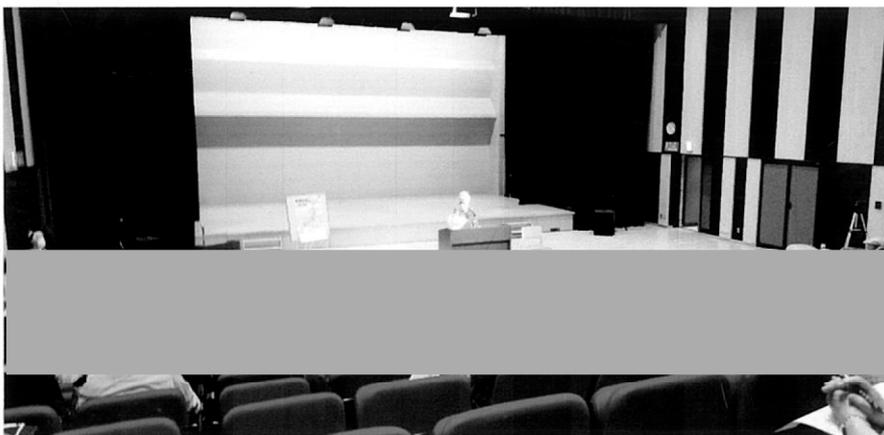
タイトル : 「松尾芭蕉の風雅の誠と下糸」 講演会、中津先生

撮影年月日: 令和5年5月13日(土)



タイトル : 講演会での聴衆

撮影年月日: 令和5年5月13日(土) 全日鷲ホール



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：第2回中津攸子講演会「小説 松尾芭蕉」

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	78,000	参加費 1,000円×78名
寄附金収入		
補助金収入	62,500	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	14,972	団体の本会計より充当
補助金返金	-19,213	
合計	136,259	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	60,000	50,000	外部講師等の招へい あり
交通費			
消耗品費	9,544	9,544	コピー用紙代、カラーインク代等
印刷製本費	9,970	9,970	チラシ印刷2回分、コピー代
通信運搬費	17,060	17,060	郵送料、封筒、レターパック
保険料			
使用料及び賃借料	8,000	0	全日警大ホール資料料（減免）
原材料費			
その他	31,685		新樹広告代、駐車場代、反省会食事会
合計	136,259	86,574	

※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和5年4月27日

市川市長

団体名 中津攸子文学展望の会
(団体番号 114)
代表者名 
所在地 

令和5年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

- 1 補助決定事業の名称
第2回中津攸子講演会「小説 松尾芭蕉」
- 2 変更の内容
団体名の変更
中津攸子文学展望の会 → 中津攸子の文学展望の会
- 3 変更の理由
誤った団体名にて申請を行ってしまったため



様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和5年 4月 28日

市川市長

団体名

中津攸子の文学展望の会

(団体番号 114)

代表者名

所在地

令和5年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

第2回中津攸子講演会「小説 松尾芭蕉」

2 変更の内容

講演会の演題の変更

「小説 松尾芭蕉」 → 「松尾芭蕉の風雅の誠と下総」

3 変更の理由

芭蕉や、俳句に関心ある人々の心に、より響く内容であることを表す演題にしたいと考えたから。



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

2023年6月28日

市川市長

団体名 特定非営利活動法人ケアラー健康協会

(団体番号 115)

代表者名

所在地

令和5年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	382170円
(2) 補助対象経費総額	379400円
(3) 補助金交付決定額	191200円
(4) 補助金交付概算払額	191200円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	日本初のケアラー学会&ケアラー健康イベント開催
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>【市川市におけるケアラー健康状態の調査】 シャポー市川むすぶばをお借りしてストレッチ体験会を行った。ストレッチを無償で体験していただく代わりにケアラー認知度調査を紙媒体で行った。当日は47名の方々がアンケートに回答していただいた。認知度アンケート調査の結果「ケアラーを知っている：48%」「知らない：52%」という結果になった。母集団がまだ少ないので統計処理をしていないが、少なくとも今回の調査では半数以上がケアラーという存在を市川市民は知らないということになる。</p> <p>【市川市におけるケアラー認知の拡大】 ケアラーの認知度が少ないことは北海道などが行っている先行調査で明らかであったので、[]にご講演いただいで認知を広めることを考えた。しかし我々の広告力が弱かったせい30名程度の参加者であった。次回は広告に力を入れたい。</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域商店へのチラシ掲示 ・提携店舗であるR&Fお客様への口頭誘導 ・学会としてインターネットに掲示 (http://www.atacknet.co.jp/sci_event/event.php?id=455) ・近隣福祉施設(障がい者施設、高齢者施設)へのメール配信 ・市川市浦安市の市民団体集會に出席し周知活動 ・イベント当日のチラシ配り
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>前述でも記載させていただいたが、まず市川市民に対するケアラー認知度アンケート調査を始めて行えたことは今後の市川市におけるケアラー支援の充実に寄与できると考える。ケアラーを知らなければ支援が必要と考えることもない。その必要性を感じられた事業であったと考えている。また、[]による「介護者に必要な体力セミナー」では参加者の中には介護施設で働く介護士の方々も多くご来場いただいた。市川市内の介護施設に従事する介護士に対して、体力向上の知識を提供できたことは、市川市内の介護サービスの質向上に直接的につながったと考える。</p> <p>日本初のケアラー学会を行った事も歴史的な動きであると考えています。(第一回ケアラー学会) この研究発表の機会を重ねて日本の介護業界の発展に寄与していきたい。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>○ケアラーコミュニティの形成と認知拡大 →ケアラー支援を投げかけても小さいコミュニティでは支援実現には難しいです。そこでケアラーの認知を拡大していき、ケアラーの大きなコミュニティ(掲示板や無料会員などのインターネットコミュニティ)を作成し、大きな声として全国に発信していきたいと考えています。</p> <p>○ケアラー研究基盤の形成 →私がケアラーに関して研究をしていこうと考えた時にケアラーと名のつく研究団体がありませんでした。それならば自分で作ってしまおうということで開始したこの活動ですが、今後はケアラーに関する論文やポスター発表を広く募集してケアラーに関する知見を研究方面から支援していきたいと考えています。</p> <p>○ケアラー健康運動支援 →・障がい者支援施設や高齢者介護施設にケアラートレーナーを派遣し、施設利用者さんを介護している方々(ケアラー)への筋力トレーニング会、ストレッチ会、栄養講習などの健康支援を行っていきたいと考えています。また、理事長が柔道出身&兄が発達障がいであるため知的障害柔道などパラスポーツのケアラー支援も同時並行で探していきたいです。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

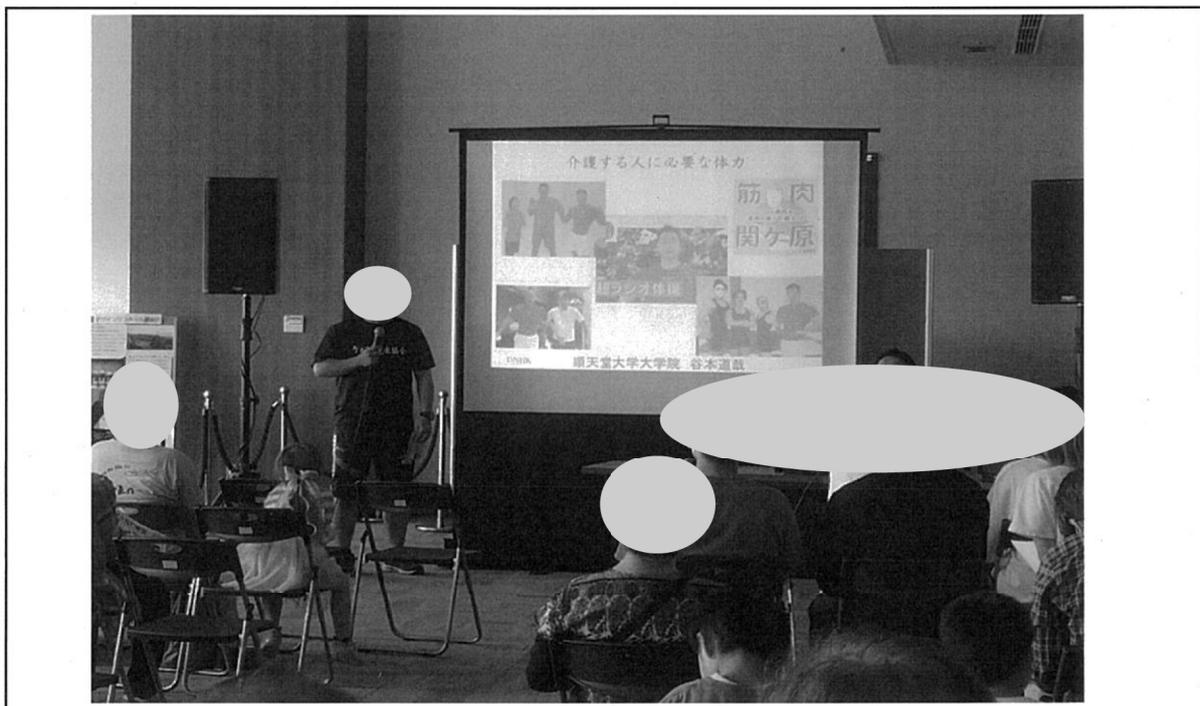
タイトル : ケアラー学会&ケアラーイベント

撮影年月日 : 2023年6月11日



タイトル : [REDACTED] 講演

撮影年月日 : 2023年6月11日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：日本初のケアラー学会&ケアラー健康イベント開催

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	191,200	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	192,470	団体の本会計より充当
補助金返金	-1,500	
合計	382,170	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	95,000	95,000	外部講師等の招へい あり / なし <small>セミナー講師報酬50000円 WEB配信専門スタッフ報酬22500円×2人</small>
交通費	22,800	22,000	ボランティアスタッフ交通費20800円 機材搬入駐車場代2000円
消耗品費	0	0	
印刷製本費	65,000	65,000	セミナー広告チラシ単価65円×1000枚
通信運搬費			
保険料	14,060	12,090	ボランティア傷害賠償保険
使用料及び賃借料	185,310	185,310	むすぶば会場施設利用料1日60000円 アイリンク交流ラウンジ1770円×3時間 WEB配信用機材賃借120000円
原材料費			
合計	382,170	379,400	

※ 領収書（原本）を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和6年 3月19日

市川市長

団体名 行徳郷土文化懇話会
(団体番号 116)
代表者名
所在地

令和5年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、
下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	228,972円
(2) 補助対象経費総額	63,883円
(3) 補助金交付決定額	37,920円
(4) 補助金交付概算払額	37,920円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	行徳の歴史の伝承と次世代への継承
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>①三十三か所観音札所巡り 4月3日 参加47名 妙典～行徳、4月10日 参加44名 行徳～浦安 5月8日 参加35名 原木中山～船橋法典の三十三か所巡りを行った。</p> <p>②12月10日 会報「もしおぐさ」5号発行 発行部数250部、行徳地区小中学校、図書館、市関係先へ配布、希望者には販売</p> <p>③行文懇講座「舟運編」1月20日開催、秋に開催予定であったが講師の予定と会場の手配の都合で1月に開催した。95名が参加(うち90名が市川市民)、田中市長も来訪、テーマが「舟運」で会内に研究発表ができるメンバーが複数名いるため外部講師を呼ばなかった。</p> <p>④研修会 7月9日に八丁堀周辺にある行徳神輿を見学、12月10日に市川歴史博物館訪問、学芸員の方と意見交換会を行った。</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>①行徳新聞3月10日号に参加募集記事を掲載②図書館、行徳地区小中学校、市関係先に配布、行徳郷土文化懇話会Facebookにて希望者には販売のお知らせ掲載</p> <p>③広報いちかわ1月1日号、市川よみうり1月13日号、行徳新聞1月12日号に募集記事を掲載。ちらし作成、ふれあい伝承館、地域掲示スペースに掲示、市関係先に送付。行徳郷土文化懇話会Facebook、市川街歩きの会Facebook、X(旧ツイッター)等でも発信。</p>
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>①市民が中世に建立された寺院の存在を知り、実際に足を運ぶことで行徳の歴史の深さに関心を持っていただくことができた。</p> <p>②市民に対し会の存在及び活動を知らしめ、行徳の歴史・文化への関心を高めることが出来た。</p> <p>③市民が行徳の歴史に対し関心を高め、常夜灯などの歴史的遺物を訪れるようになった。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>イベントを開催したが、イベントへの参加者はすでに歴史などに関心がある者がほとんどであり、特に若年層の参加は少なく、広く市民に対し関心、興味を喚起するためにはさらなる工夫が必要である。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 三十三カ所観音札所巡り 徳願寺

撮影年月日: 2023年4月3日



タイトル : 行文懇講座「舟運編」

撮影年月日: 2024年1月20日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称： 行徳の歴史の伝承と次世代への継承

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	134,000	三十三カ所観音札所巡り参加費、行文懇講座参加費、会報販売収入
寄附金収入	0	
補助金収入	37,920	
その他 （助成金等）	0	
会費充当	63,031	団体の本会計より充当
補助金返金	▲5,979	
合計	228,972	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	0	0	外部講師等の招へい あり/〇なし
交通費	30,909	12,348	三十三カ所観音札所巡り、行文懇講座交通費補助
消耗品費	16,670	8,325	プリンターインク、文房具
印刷製本費	46,130	29,000	会費「もしおぐさ」印刷代、講演会チラシ代
通信運搬費	12,370	12,370	もしおぐさ発送費、寺社挨拶状
保険料	0	0	3月中に手続きをしたため
使用料及び賃借料	10,320	1,840	行徳文化ホール賃貸料、機材代
原材料費			
寺社お礼	60,000		三十三カ所観音札所巡り寺社お布施
雑費	1,490		振り込み手数料、キャッシュカード再発行
食糧費	49,483		三十三カ所観音札所巡り後の昼食代三日分補助
駐車場代	1,600		三十三カ所観音札所巡りサポートカー用
合計	228,972	63,883	

※ 領収書（原本）を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

2024年 3月 16日

市川市長

団体名 いちかわみんなのほけんしつ
実行委員会
(団体番号 117)
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

令和5年 10月 1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、
下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	152,100円
(2) 補助対象経費総額	42,161円
(3) 補助金交付決定額	40,250円
(4) 補助金交付概算払額	40,250円



(5) 実施報告

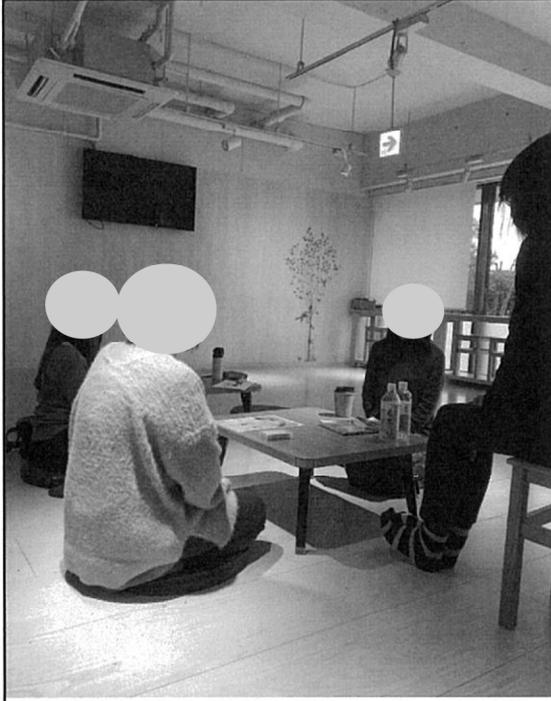
補助決定事業の名称	いちかわみんなのほけんしつ・町の中の保健室開催事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>計画通りに出来たこととしては、わたしのほけんしつyo-ha-kuにて保健室を継続して行うことができました。(木曜日は24回実施予定でしたが、3回ほどスタッフが集まらず行えませんでした)また、対話のミニ講座も2回を実施しました。</p> <p>(土曜日の開催ですが、月1回行う予定で検討しており、場所が定まっておらず、全ての可能性を含めて12回分の申請をしてしまいました。実際に行ったのは6回でした)また、スタッフ研修会は個別に開催すると集まりにくいので、各回の終了後の振り返りの時間を研修とすることにしました。</p> <p>できなかったこととしては、行徳エリアの開催を始めて、行徳エリアの小学校にチラシを配布することを検討していましたが、まだ、行徳エリアのスタッフが未熟であり、開催当初から利用者が多かったため、小学校へのチラシ配布は行いませんでした。</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	Facebookおよび公式LINEにて開催日のお知らせをおこないました。また、行徳エリアの開催場所であるbresに5部開催日程を記載したチラシを置かせていただきました。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>延べ129人のほけんしつの参加者がおられました。また、ほけんしつのボランティアが24人から28人(実行委員7人含む)に増えました。開催を通して、スタッフからは相談と言っても何か解決をしてもらおう相談と違い、安心して話することで考えが整理できる相談をここではできているという意見がありました。</p> <p>また、対話のミニ講座では、延べ7人の参加者がおり、対話についての様々な視点を得ら日常でも使っていききたいと好評をいただきました。</p> <p>また、泊まれるほけんしつのニーズ調査アンケートを実施し、60名を超える方からの回答を得て、8割の方が、そのような場があったら利用したいと回答がありました。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>「安心・安全な場」とはどういうところかという事について、運営する人も、利用する人も分からず、安心・安全に配慮しながら話を聞いていく中で、問題解決を求めていなかった、ただ気持ちを整理していくことが必要だったのだと気がついたという声が聞かれました。こういった場を作る方法として、安心安全に話せるという事を意識した対話の場の作り方についてより多くの人と学び、理解を広げ、このような場が身近に増えるようにしていきたいと考えています。</p> <p>また、気持ちが落ち着くためにゆっくり泊まれる場が身近にあったら良いと以前から考えており、そのニーズ調査を行った結果、希望も多く、今後はその実現に向けて色々検討して、実行していきたいと考えています。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

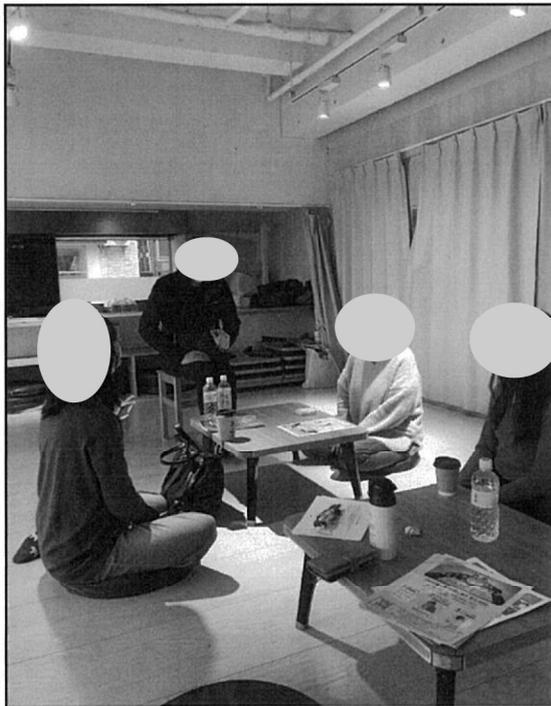
タイトル : 南行徳bresのほけんしつの様子①

撮影年月日: 2024年3月2日



タイトル : 南行徳bresのほけんしつの様子②

撮影年月日: 2024年3月2日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：いちかわみんなのほけんしつ・町の中の保健室開催事業

1【収 入】

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	3,500	7人×500
寄附金収入	74,800	合同会社ももこらからの寄付
補助金収入	40,250	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	0	
会費充当	52,720	団体の本会計より充当
補助金返金	-19,170	
合 計	152,100	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費			外部講師等の招へい あり/なし
交通費	4,900	4,900	ヨガ&カフェ駐車場代1,200円×3、1,300×1
消耗品費	5,750	2,511	衛生品費、飲料水
印刷製本費	2,200	2,200	チラシ、アンケート印刷代
通信運搬費	33,000	0	公式LINE利用料 5,500円×6か月
保険料			
使用料及び賃借料	106,250	32,550	わたしのほけんしつyo-ha-ku 73,700円（保健室3,300×21、講座2,200×2） アトリエローゼンホルツ4,500円（4,500×1） ヨガ&カフェbrcs28,050円（5,610×5）
原材料費			
合 計	152,100	42,161	

※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

2024 年 2 月 29 日

市川市長

団体名 いちかわみんなのほけ
んしつ実行委員会
(団体番号 117)
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

2023年10月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

いちかわみんなのほけんしつ・町の中の保健室開催事業

2 変更の内容

① 事業計画書で提出した賃借料の部分、アトリエローゼンホルツで6回実施予定だったものが1回に変更になりました。

(変更前) 3,000×2、4,500×4 → (変更後) 4,500×1

② また、セカンドホームで行う予定だったものがカフェ&ヨガ bres に変更になり、利用料、回数ともに変更になりました。

(変更前) 4,500×6 → (変更後) 5,610×5



以上の変更により場所代が以下のように変更になります。

(変更前) 51, 000 → (変更後) 32, 550

3 変更の理由

- ① 場所の変更が認められないと誤解しており、アトリエローゼンホルツを使う可能性の全てを考えて申請してしまいました。アトリエローゼンホルツとセカンドホーム（結果的にはカフェ&ヨガbresの両方を合わせて6回の保健室を実施しました。
- ② 当初お借りする予定だった場所が曜日等の都合により使えないため、場所を変更しました。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和6年2月14日

市川市長 様

団体名 オレンジスマイルいちかわ実行委員会

(団体番号 118)

代表者名

所在地

令和5年10月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	593,320
(2) 補助対象経費総額	103,655
(3) 補助金交付決定額	159,500
(4) 補助金交付概算払額	159,500



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	オレンジスマイルいちかわ2023
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>①エントリーチーム説明会 2023年11月8日(水) 19時 全日警ホール第3会議室 6チーム参加</p> <p>②ボランティア説明会 2023年11月9日(木) 19時 全日警ホール第3会議室 40名参加</p> <p>③タスキリレー&ゴールイベント 2023年11月18日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タスキリレー：市内3コース約30km 29チーム80人参加 ・ゴールイベント：10時～15時 会場ニッケコルトンプラザコルトン広場 <p>ブース出店：市内障害者事業所販売ブース、体力測定、福祉機器体験、認知症・介護相談ブース、血管年齢測定、お灸体験、CUC学生ブース(ボッチャ、モルック体験、認知症クイズスタンプラリー等)</p> <p>ステージイベント：小学生チアリーディングチーム、フラダンス、高校ダンス部、アラフィフアイドル、失語症グループ演奏</p> <p>天候にも恵まれタスキリレー、ゴールイベント共にほぼ予定通り開催することができた。</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、フェイスブック、X(ツイッター)、インスタグラムでの周知 ・市の公共施設、高齢者サポートセンター、デイサービス等へのチラシ・ポスター配架 ・タスキリレーコース沿い店舗でのポスター掲示 ・いちかわ新聞、行徳新聞への掲載 ・JCOM「じもとトピックス」での放映
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>エントリー方法の追加によりシステム変更が必要となったことからチラシ作成、エントリー募集開始時期が当初の予定より遅れたが、ほぼ予定通りのタスキリレー参加チーム、ボランティアのエントリーができた。</p> <p>今回初の試みとしてステージイベントの出演者を一般公募したところ、市内公立高校ダンス部、フラダンスサークル、小学生チアリーディングチームなどから応募があり、賑やかなゴールイベントとなった。これらの皆さんがタスキリレーの最終チームがゴールする際に花道をつくって頂き、認知症当事者を含む最終ランナーを暖かく迎え入れることができた。</p> <p>小学生から90歳を超える方がタスキをつなぎ、ボランティアには障害者、一般市民、学生が参加して頂いた。私どもが目指す「認知症の理解啓発のみならず、市川市で活動する多様な人々が参画し、イベント参加を通して共生社会と健康への意識を高め、誰もが暮らしやすい市川をめざす」という一歩を踏み出すことができたのではないかと。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>今回知的障害のある方とご家族がボランティアに応募して頂き、他のボランティアと一緒に活躍して頂いた。また表舞台には登場しなかったが協賛企業からの飲料の搬送や当日の会場設営には、社会との関りに不安を持っている人たちに手伝って頂き、イベントを支えて頂いた。</p> <p>イベントに参加した皆さんからもぜひ次回も参加したいとの声を頂き、オレンジスマイルいちかわの活動が地域共生社会と健康意識向上に向けた小さなムーブメントであることを実行委員で共有できた。</p> <p>本イベントを継続し市民に理解と共感を拡げることが必要だと感じている。制度や施策ではなく、市民参加型のイベントとしてブラッシュアップしていきたい。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : ボランティア説明会 (全日警ホール)

撮影年月日 : 2023.11.9



タイトル : オレンジスマイルいちかわ2023 集合写真

撮影年月日 : 2023.11.18



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：オレンジスマイルいちかわ2023

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	221,140	エントリー費、出店費、商品販売費
寄附金収入	225,000	協賛金
補助金収入	159,500	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	95,353	団体の本会計より充当
補助金返金	-107,673	
合計	593,320	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	0	0	外部講師等の招へい あり/なし
交通費	4,100	2,900	駐車場代（チラシ配布、資料・荷物運搬）
消耗品費	164,601	16,685	テープ類、シート類、文房具他
印刷製本費	105,744	50,000	チラシ・ポスター印刷、コピー代
通信運搬費	52,358	4,260	切手代
保険料	23,150	23,150	ボランティア保険、レクリエーション保険
使用料及び賃借料	19,020	6,660	会議室使用料
原材料費	0	0	
支払手数料	3,190		道路使用申請費他
業務委託費	221,157		エントリー代行、Tシャツ発送費用他
合計	593,320	103,655	

※ 領収書（原本）を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和6年3月31日

市川市長

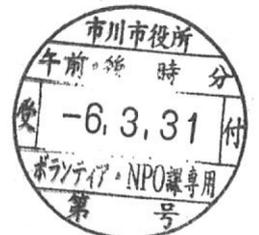
団体名 本八幡子どもミュージカル
(団体番号 119)
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

令和5年10月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	4,065,429円
(2) 補助対象経費総額	345,161円
(3) 補助金交付決定額	300,000円
(4) 補助金交付概算払額	300,000円



(5) 実施報告

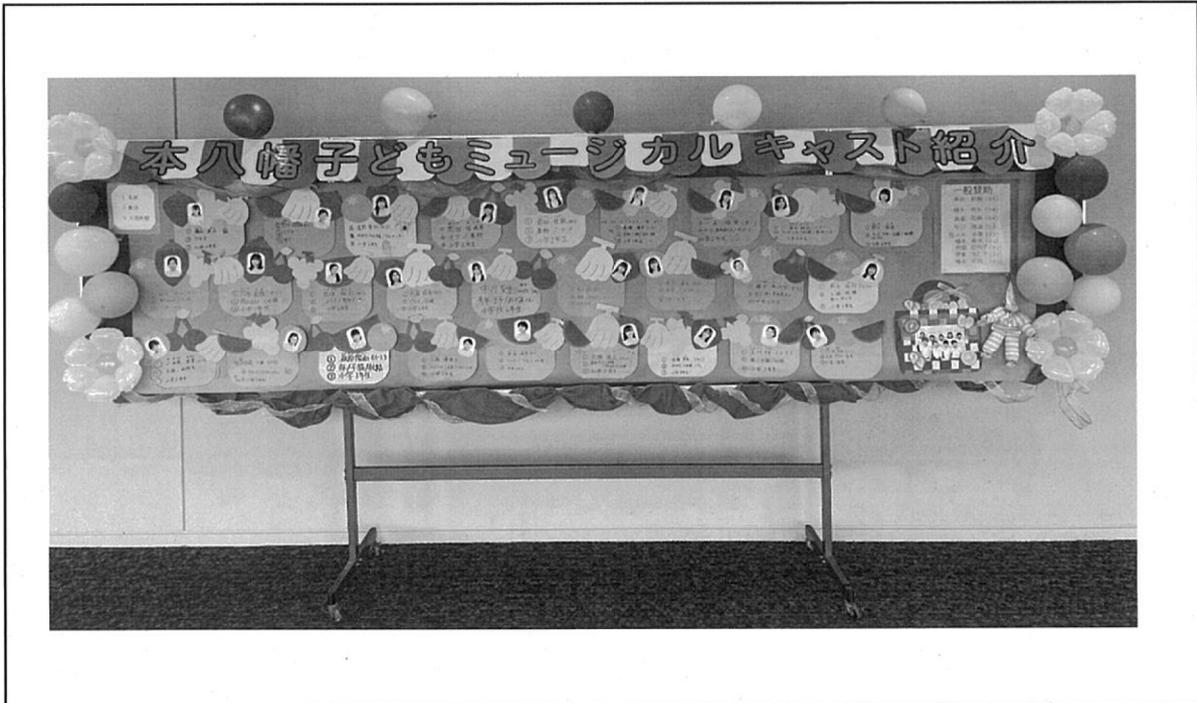
補助決定事業の名称	本八幡子どもミュージカル 令和6年3月公演『ピエロ人形の詩』
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>実施時期 令和6年3月29日(金) 実施場所 市川市文化会館小ホール 内容 ミュージカル『ピエロ人形の詩』の上演 やさしい気持ちを持つこと、他者を思いやることの重要性を伝える 販売枚数 728枚(チケット販売目標660枚を達成) 上記に伴い、事業収入も達成 寄付金 327000円(寄付金目標250000円を達成) 出来なかったこと ファンドレイジング:委員の方のご意見も含め検討をしたが、登録や団員負担から実施まで進めることが出来なかった。次回に向けて実施は確定しており、そのための活動は進めたい。</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>チラシ 教育委員会からの後援を頂き、2023年末より広報を開始 2万部を予定していたが、ワークショップと本番広報に分けて、合計2万8000部を配布 公共広報 広報いちかわ2月17日号に掲載、文化会館等の施設での配置 WEB広報 ブログやSNSを通じたWEB広報を継続 その他 市民への活動広報と、ミュージカルの体験促進の目的で12月、1月にワークショップを実施、60名の市民に参加いただけた。</p>
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>ミュージカルの観劇者、およびワークショップの参加者に対して「やさしい気持ち」「他者をおもいやる気持ち」の大切さを認識してもらうことができた。また同時に、ミュージカルを通じた情操教育、文化的創造性の向上に貢献できた。アンケート結果を定性的に見てみると、「感動した」「ピエロさん(主人公)のようにまわりにやさしくしたい」「本格的だ」「子供とは思えない」等の驚きを交えた称賛のメッセージを多くいただいていることから、上記のような効果があったと認識できている。</p> <p>また、今回平日開催となったため、残念ながら観劇できないという声を複数頂いている。にも関わらず想定人数を上回る動員を達成できており、これは当団体の広報活動と過去の公演を通じた団体認知が向上していること、またミュージカルに興味をもち足を運びたいと思ってくださっている方が増えていることを物語っている。学校の先生方から紹介されて観劇にきたという小学生も複数おり、教育現場でも重要なものとして認知いただけたと感じる。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>課題① 機会提供のための場の確保 ミュージカルを多くの方に鑑賞いただくためには、広い会場が必要になる。次回より、文化会館大ホールに移り、より多くの方にご覧いただきたいが、そのための場所の確保が難しい(抽選のため確実性が低い)</p> <p>課題② 機会提供のための資金確保 ファンドレイジングも実施予定だが、大ホールに移るとなるとその分のスポンサーが重要になる。また、従来の倍以上のチケット販売とそれに伴う広報活動が必要になる。人員数が限られる中で実行できる施策を検討しなければならない。</p> <p>課題③ 機会提供と売上のバランス 今後、多くの方に鑑賞いただくために一部招待席を設けることを検討している。しかしその場合、どのような方をお呼びするかで平等性を維持できるかという課題が発生する。同時に、招待するということはチケット収入が減るということでもある。社会的な機会提供と売上のバランスを取る必要がある。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

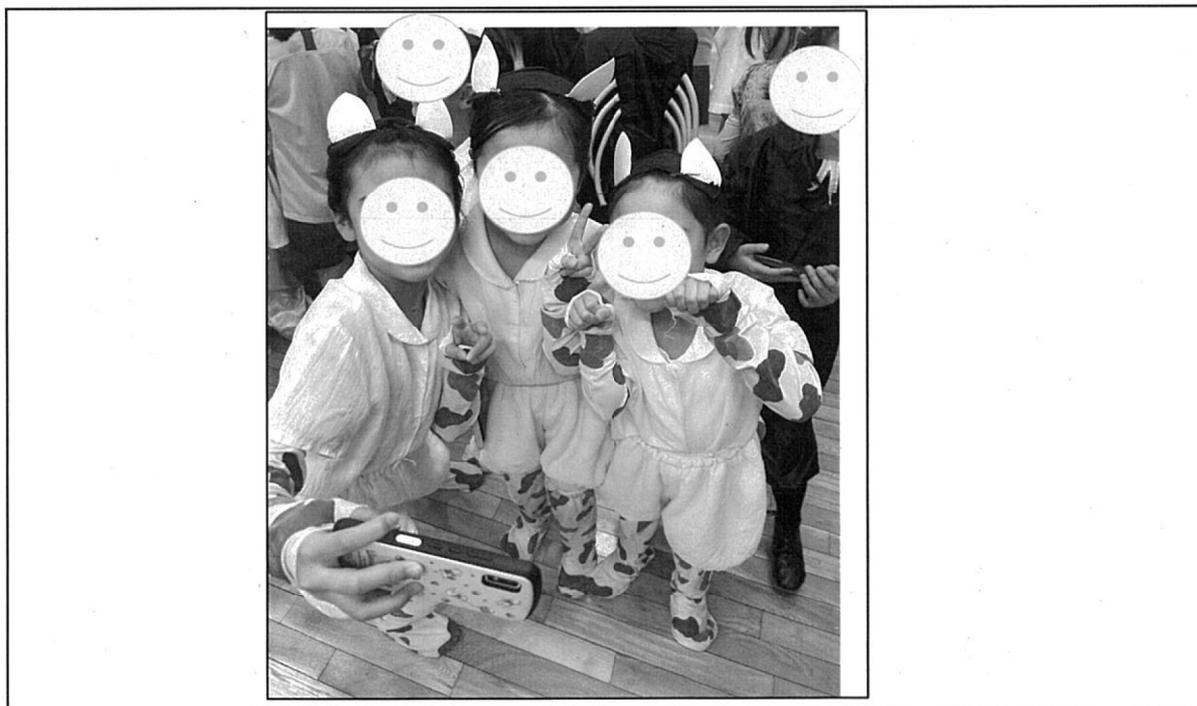
タイトル : 制作物① 看板関連

撮影年月日: 2024/3/29



タイトル : 制作物② 衣装関連

撮影年月日: 2024/3/29



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：本八幡子どもミュージカル 令和6年3月公演『ピエロ人形の詩』

1【収 入】

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	1,820,000	チケット代 2,500円×728名
寄附金収入	327,000	7,000円×11名、10,000円×18名、20,000円×1名、50,000円×1名
補助金収入	300,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	1,745,849	団体の本会計より充当
補助金返金	-127,420	
合 計	4,065,429	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	3,223,620		外部講師等の招へい：あり 指導・演出等、部隊制作、照明、音響、衣装・ メイク、スタッフ宿泊費
交通費	26,136		スタッフ交通費
消耗品費			
印刷製本費	328,080	144,930	広報用チラシ、当日配布プログラムの印刷
通信運搬費			
保険料			
使用料及び賃借料	373,020	168,780	市川市文化会館ホール使用料 168,780円 控室・付帯設備使用料 165,290円 その他施設使用料 38,950円
原材料費	114,023	31,451	看板制作材料費、衣装制作材料費等
その他経費	550		手数料 550円
合 計	4,065,429	345,161	

※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和6年 3月 31日

市川市長

団体名 本八幡子どもミュージカル

(団体番号 119)

代表者名

所在地

令和5年10月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

本八幡子どもミュージカル 令和6年3月公演『ピエロ人形の詩』

2 変更の内容

チラシ配布枚数の増加（20000枚予定から28000枚へ）

3 変更の理由

広報活動の強化と検証のため

